



箕輪進修高校 進路指導室

2013. 1. 24

3, 4年生用 No.77



## ミスはごまかさない

人間にミスはつきものです。どんな人でもうっかりミスはしがちです。皆さんが社会に出、大人の仲間入りをした時、自ら犯したミスを隠そうとすると、時には大変なことになります。例えば交通事故で加害者になった時、人が見ていなければその場から逃げたいという衝動に駆られ、そのまま立ち去ってしまえば、取り返しの付かない事態を招きます。また会社の中で大きなミスを犯し、それを上司に伝えずに黙っていた時、それが分かった時も同様です。黙っていれば分からないと思っても、ことが大きければ大きいほど現実はそんなに甘くありません。

人間は一人になると弱いものです。ミスをした時に可能ならば叱られたくないという思いに駆られます。しかし、小さなミスならばまだしも**重大なミスに繋がりそうな時は正直に上司等に伝えることは大切**です。その時は叱られるかもしれませんが、黙っていたことによりもっと大きな事態を招く可能性がある時は、正直に自らの過ちを詫言べるべきでしょう。**大人になればそれだけの社会的責任が問われます。**

## 失敗を恐れない！



失敗（ミス）をすると、周囲に迷惑をかけたり場合によればそのことにより自分の評価を下げることもあります。失敗をしないにこしたことはありませんが、しかし極度に失敗を恐れるとかえって小さく固まり大きな仕事が出来なくなってしまいます。確かに、うっかりミスや不注意によるミスは極力避けなくてはなりません。

チャレンジ精神を持つことの大切さが言われますが、人生には失敗はつきものです。**失敗を恐**

**れては何も出来なくなってしまいます。** エジソンの有名な言葉に「成功の 99 パーセントは、失敗の上に築かれる」というものがあります。ノーベル賞を受賞した学者であっても多くの失敗を繰り返してはじめて成功をつかんでいるはずです。多くの失敗を繰り返し、どうしてそうなるかを考えその失敗を解決していく過程ではじめて成功をつかむものです。失敗を何百回と繰り返しても最後の成功をつかめないことだって多くあるはず。失敗を恐れていては成功をつかむことは出来ません。まして若い時は失敗をするのは当たり前。**失敗を多く重ねなければ何事も手に入れられません。**

失敗を  
書く  
「せうほう」と  
読む！  
村松史也

会社に入って、当初に失敗をすることは上司も分かっています。それは上司の許容範囲の中にあるはず。その時あまりそのことを気にしすぎず、**次回から同じ失敗を繰り返さないように気をつける**ように心がければよいことです。

また何か新しいことにチャレンジしようとする場合も失敗はつきものです。あまりにも失敗を恐れて挑戦をしようとしなくなれば、物事は進歩しません。**若い皆さんは失敗を恐れず、むしろ積極的に新しいことにチャレンジする気持ちを持ち続けて欲しい**ものです。いつも言われたことしかやらないでは駄目です。例えば会社の中にある多くの機械の使い方をマスターしようとするのも大切です。こうした積極さが仕事に対する興味を高めやり甲斐に繋がっていくことでしょう。